

## 見積参考資料

工事名 R4徳土 徳島小松島港海岸（和田島地区） 小・和田島 堤防工  
事（2）

### ◇経費情報◇

工種区分	海岸工事（港湾）
単価地区	徳島東部1
施工地域・工事場所	重要港湾・地方港湾（1）
前金支出割合	補正を行わない
契約保証	金銭的保証
現場環境改善費	計上しない

### 注意

「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。

# 設計内訳書 (本01)

工事名	R 4 徳土 徳島小松島港海岸 (和田島地区) 小・和田島 堤防工 事 (2)	事業区分 工事区分	海岸整備 堤防・防潮堤・護岸				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
堤防・防潮堤・護岸		式	1				
海岸土工		式	1				
作業土工		式	1				
床掘 【2区間】		m3	50				単 1号
埋戻 【2区間】		m3	10				単 2号
残土処理 【2区間】		m3	30				単 3号
堤防工		式	1				
堤防修繕工		式	1				
根留工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	m3	4				単 4号
裏法被覆工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	m3	68				単 5号
天端被覆工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	m3	20				単 6号
坂路被覆工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	m3	2				単 7号
堤防補修工		式	1				

# 設計内訳書（本01）

工事名	事業区分 工事区分	金額	数量・金額増減	摘要			
R 4 徳土 徳島小松島港海岸（和田島地区） 小・和田島 堤防工 事（2）	海岸整備 堤防・防潮堤・護岸						
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ひび割れ注入工 【2・3・4・5・6・7区間】	低圧注入工法	構造物	1				単 8号
ひび割れ注入工 【3・4区間】	目地充てん工法	構造物	1				単 9号 【暫定単価】
断面修復工 【5区間】	左官工法	構造物	1				単 10号
構造物撤去工		式	1				
取壊し工		式	1				
コンクリート取壊し	無筋コンクリート	m3	87				単 11号
仮設工		式	1				
安全対策		式	1				
交通誘導警備員	B	人					単 12号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				

# 設計内訳書 (本01)

工事名	事業区分	工事区分					
R 4 徳土 徳島小松島港海岸 (和田島地区) 小・和田島 堤防工 事 (2)	事業区分	海岸整備 堤防・防潮堤・護岸					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 1号	床掘 【2区間】		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	床掘り	土砂, 標準, 無し, 無し	m3	1				
	合計							
	単価						円/m3	

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 2号	埋戻 【2区間】		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	埋戻し	最大埋戻幅1m未満	m3	1				
	合計							
	単価						円/m3	

# 1 次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 3号	残土処理 【2区間】	単位	m3	単位数量	1	単価
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	標準, バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 2 2.5km以下	m3	1			
残土等処分		m3	1			
合計						
単価						円/m3

# 1 次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 4号	根留工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	単位	m3	単位数量	4	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	コンクリート	無筋・鉄筋構造物,バックホウ(クレーン機能付)打設,18-8-40(高炉),一般養生,全ての費用	m3	4				
	型枠	一般型枠,鉄筋・無筋構造物	m2	16				
	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16~25		t	0.024				
	基礎砕石	17.5cmを超え20.0cm以下,再生クラッシュ ラン 40~0,全ての費用	m2	13				
	目地板	瀝青繊維質目地板t=10	m2	0.4				
	基面整正		m2	13				
	合計							
	単価							円/m3

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 5号	裏法被覆工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	単位	m3	単位数量	68	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	コンクリート	無筋・鉄筋構造物,コンクリートポンプ車打設,18-8-40(高炉),10m3以上100m3未満,一般養生,延長無し,全ての費用	m3	68				
	型枠	一般型枠,鉄筋・無筋構造物	m2	304				
	目地板	瀝青繊維質目地板t=10	m2	7				
	法面整形	切土部,無し,埴質土、砂及び砂質土、粘性土,全ての費用	m2	330				
	合計							
	単価							円/m3

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 6号	天端被覆工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	単位	m3	単価数量	20	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	コンクリート	無筋・鉄筋構造物,コンクリートポンプ車打設,18-8-40(高炉),10m3以上100m3未満,一般養生,延長無し,全ての費用	m3	20				
	目地板	瀝青繊維質目地板t=10	m2	17				
	基面整正		m2	89				
	合計							
	単価							円/m3

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	坂路被覆工 【2区間】	コンクリート規格:18-8-40(高炉)	単位	m3	単位数量	2	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	コンクリート	無筋・鉄筋構造物,バックホウ(クレーン機能付)打設,18-8-40(高炉),一般養生,全ての費用	m3	2				
	コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	30mm以上200mm未満	孔	31				
	鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16~25		t	0.024				
	目地板	瀝青繊維質目地板t=10	m2	1				
	基面整正		m2	9				
	合計							
	単価							円/m3

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	ひび割れ注入工 【2・3・4・5・6・7区間】	低圧注入工法	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m以上, 171m, 11.4kg, 19.4kg, 660個	構造物	1			単 13号	
	合計							
	単価						円/構造物	

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 9号	ひび割れ注入工 【3・4区間】	目地充てん工法	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	ひび割れ補修工(充てん工法)	20m未満, 1.8kg	構造物	1			単 14号	
	合計							
	単価						円/構造物	

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 10号	断面修復工 【5区間】	左官工法	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
断面修復工(左官工法)		有り, 0.1m3未満, 0.01m3	構造物	1			単 15号	
合計								
単価							円/構造物	

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 11号	コンクリート取壊し	無筋コンクリート	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし・運搬・処分 (複合)		無筋構造物, 無し, 無し, 必要, 無し, 1 4.4以下	m3	1			単 16号	
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 12号	交通誘導警備員	B	単位	人	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	交通誘導警備員B		人					
	合計							
	単価						円/人	

## 2次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m以上, 171m, 11.4kg, 19.4kg, 660個	単位	構造物	単位数量	1	単価
	土木一般世話役		人				
	特殊作業員		人				
	普通作業員		人				
	注入材 注入材(土木補修用エポキシ樹脂)		kg	11.4			
	シール材 シール材(比重1, 600kg/m3)		kg	26.578			
	材料費 低圧注入器		個	660			
	諸雑費(率+まるめ)		式	1			
	合計						
	単価						円/構造物

## 2次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	名称・規格	条件	単位	構造物	単位数量	金額	単価	摘要
	ひび割れ補修工(充てん工法)	20m未満, 1.8kg				1		
	土木一般世話役		人					
	特殊作業員		人					
	普通作業員		人					
	材料費 充てん材		kg		2.16			
	諸雑費(率+まるめ)		式		1			
	合計							
	単価							円/構造物

## 2次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 15号	断面修復工(左官工法)	有り, 0.1m3未満, 0.01m3	単位	構造物	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	土木一般世話役		人					
	特殊作業員		人					
	普通作業員		人					
	材料費 ポリマーセメントモルタル		m3	0.012				
	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
	合計							
	単価							円/構造物



### 3次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 17号	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無			m3	1				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円/m3	

### 3次単価表

単価使用年月	2023.01
歩掛適用年月	2023.01
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 18号	処分費(m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻(無筋)			m3	100				
合計								
単価							円/m3	

# 機労材集計リスト (機械)

工事名	R 4 徳土 徳島小松島港海岸 (和田島地区) 小・和田島 堤防工 事 (2)					
単価コード	名称	規格	単位	数量	金額	摘要
L001010004	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	日	0.738	8,190	
L001010007	バックホウ(クローラ) [標準]	山積0.8m3(平積0.6m3)	日	3.285	32,846	
L001110001	発動発電機[ガソリンエンジン駆動]	2kVA	日	0.483	278	
L301002020	バックホウ(クローラ型)	山積0.8m3(平積0.6m3)	日	0.312	3,116	
L301040030	タンパ°及びテマ	質量60~80kg	日	0.408	258	
M000301005	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	3.55	73,375	
M000903010	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式]	圧送能力 90~110m3/h	供用日	1.753	90,816	
M002083002	電動ハンマドリル	穴あけ能力 φ38~40mm	供用日	0.651	173	
M302460000	バックホウ(クローラ型) [標準型・排対型(第1次)]	標準バケット容量 山積0.45m3/平積0.35m3	供用日	0.157	1,518	
M302590000	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	1.749	36,120	
	合計額				246,690	









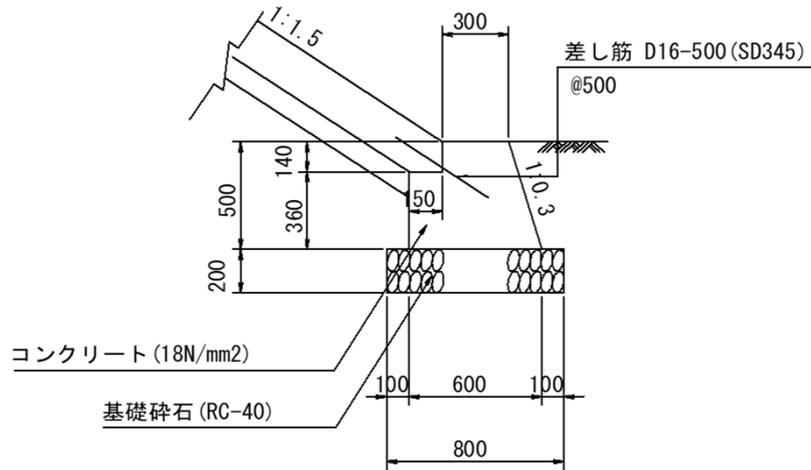








根 留 工 型 数 量 計 算 書



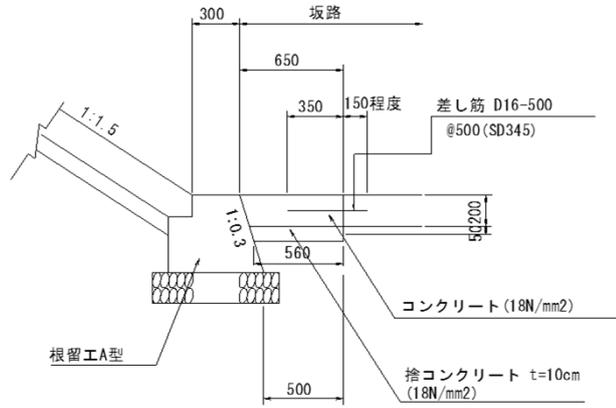
名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
延 長			m	15.68
		合 計	m	15.68
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.45+0.60)/2 \times 0.50 - 0.15 \times 0.14\} \times 15.68$	$\text{m}^3$	3.8
型 枠	無筋構造物	$0.50 \times 2.044 \times 15.68$	$\text{m}^2$	16.0
差 し 筋	D16 (SD345)	$15.68/0.50$	本	31.0
		$31.0 \times 0.50 \times 1.56$	kg	24.2
基 礎 材	RC-40 t=20cm	$0.80 \times 15.68$	$\text{m}^2$	12.5
目 地 材	t=10mm	コンクリートVol. $\times 1/10$	$\text{m}^2$	0.4
基 面 整 正	土 砂	基礎材数量と同一	$\text{m}^2$	12.5





天 端 被 覆 工 数 量 計 算 書										
測 点	距離 L(m)	幅 W(m)	勾配 1:n	基 面 整 正			幅	平均	数量	
				断面	平均	数量				
NO. 2	12.680		1.28	0.30	1.19					
NO. 3		7.32	1.28	0.30	1.19	1.190	8.71			
NO. 3	+ 6.880	6.88	1.28	0.30	1.19	1.190	8.19			
NO. 4		13.12	1.32	0.30	1.23	1.210	15.88			
NO. 5		20.00	1.26	0.30	1.17	1.200	24.00			
NO. 5	+ 11.670	11.67	1.26	0.30	1.17	1.170	13.65			
NO. 6		8.33	1.29	0.30	1.20	1.185	9.87			
NO. 6	+ 7.350	7.35	1.29	0.30	1.20	1.200	8.82			
合 計		m 74.67					m <sup>3</sup> 89.12			m <sup>2</sup>

坂路天端被覆復旧工数量計算書



名称	規格	計 算 式	単位	数 量
延長		NO. 5+11.67~NO. 6+7.35	m	15.68
		合計	m	15.68
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.65+0.59)/2 \times 0.20 \times 15.68$	m <sup>3</sup>	1.9
捨コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2, t=10cm$	$(0.59+0.575)/2 \times 0.05 \times 15.68$	m <sup>2</sup>	0.5
目地材	t=10mm	コンクリートVol. $\times 1/10$	m <sup>2</sup>	0.2
基面整正	土砂	$0.575 \times 15.68$	m <sup>2</sup>	9.0
差し筋	D16(SD345)	$15.68/0.50$	本	31.0
		$31 \times 0.50 \times 1.56$	kg	24.2
削 孔	$\phi 20 L=0.15m$		箇所	31.0
樹脂カプセル	D16用		本	31.0













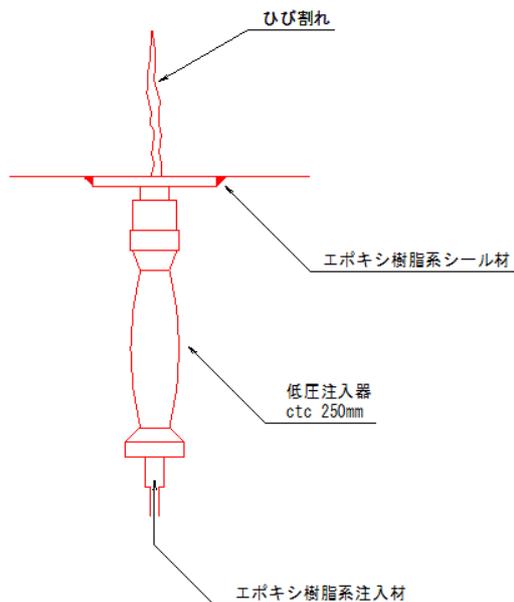






## <2区間>

### ひび割れ注入工



※低圧注入器間隔 標準250mm

※ひび割れの深さは部材厚の半分程度と仮定し  
100mmとする。

※注入材 :  $\gamma 1=1200\text{kg/m}^3$

※シーリング材 :  $w=30\text{mm}$   $t=2\text{mm}$   $\gamma 2=1700\text{kg/m}^3$

### 注入材重量の算出式

$$W1 = W(\text{m}) \times L(\text{m}) \times D(\text{m}) \times \gamma 1 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

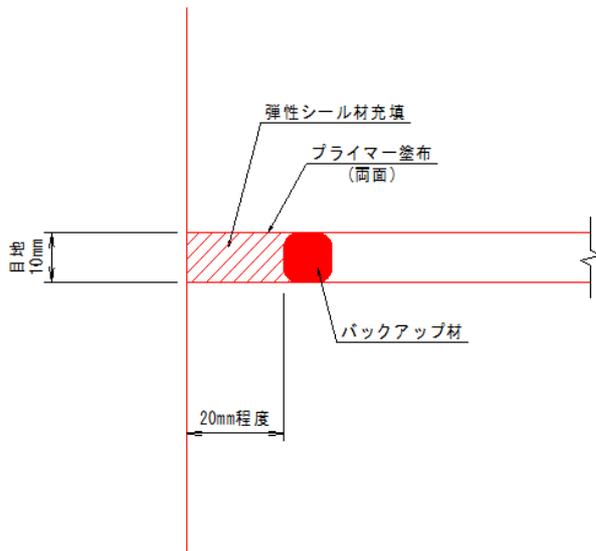
### シーリング材重量の算出式

$$W2 = w(\text{m}) \times L(\text{m}) \times t(\text{m}) \times \gamma 2 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

- ひび割れ注入材の品質規格は、国土交通省規格エポキシ1種に準じる材料とする。
- シーリング材、注入材数量は、補正率15%を加算した数量を示す。

区間	部位	損傷寸法			ひび割れ延長 (m)	注入材重量 (kg)	シール材重量 (kg)	注入器具 (個)	
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)					
2	裏法被覆部	0.50	1.30	0.10	1.300	0.090	0.152	5	
		0.50	3.20	0.10	3.200	0.221	0.375	13	
		0.50	4.40	0.10	4.400	0.304	0.516	18	
		0.50	4.40	0.10	4.400	0.304	0.516	18	
		0.50	4.20	0.10	4.200	0.290	0.493	17	
		0.50	4.20	0.10	4.200	0.290	0.493	17	
		0.50	4.10	0.10	4.100	0.283	0.481	16	
		0.50	4.00	0.10	4.000	0.276	0.469	16	
		0.50	2.00	0.10	2.000	0.138	0.235	8	
		0.50	3.10	0.10	3.100	0.214	0.364	12	
		0.50	2.50	0.10	2.500	0.173	0.293	10	
		0.50	1.90	0.10	1.900	0.131	0.223	8	
		合 計				39.300	2.714	4.610	158

## 目地充てん工



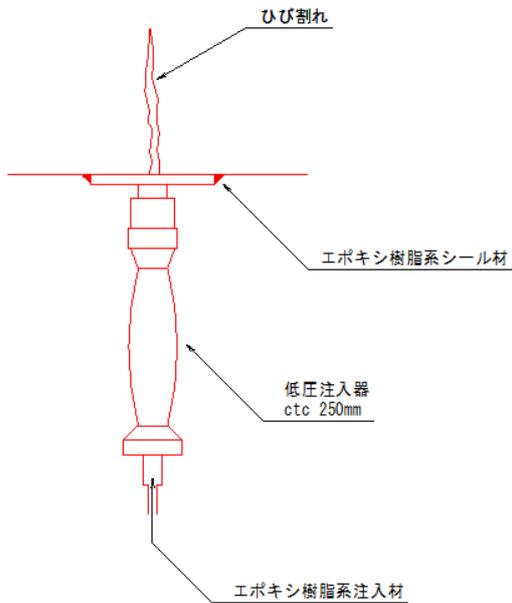
※充てん材 :  $\gamma 1 = 1040 \text{ kg/m}^3$

※プライマー塗布量 :  $\gamma 2 = 0.2 \text{ kg/m}^2$

区間	部位	損傷寸法			目地延長 (m)	充てん材重量 (kg)	プライマー重量 (kg)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)			
2	裏法被覆部	10.00	4.10	0.02	4.100	0.853	0.033
		10.00	3.70	0.02	3.700	0.770	0.030
		合計			7.800	1.623	0.063

### <3区間>

#### ひび割れ注入工



※低圧注入器間隔 標準250mm

※ひび割れの深さは部材厚の半分程度と仮定し  
100mmとする。

※注入材 :  $\gamma 1=1200\text{kg/m}^3$

※シーリング材 :  $w=30\text{mm}$   $t=2\text{mm}$   $\gamma 2=1700\text{kg/m}^3$

#### 注入材重量の算出式

$$W1 = W(\text{m}) \times L(\text{m}) \times D(\text{m}) \times \gamma 1 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

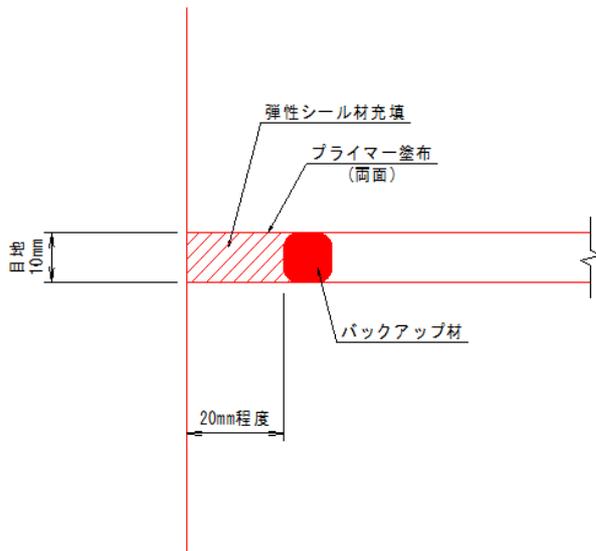
#### シーリング材重量の算出式

$$W2 = w(\text{m}) \times L(\text{m}) \times t(\text{m}) \times \gamma 2 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

- ひび割れ注入材の品質規格は、国土交通省規格エポキシ1種に準じる材料とする。
- シーリング材、注入材数量は、補正率15%を加算した数量を示す。

区間	部位	損傷寸法			ひび割れ延長 (m)	注入材重量 (kg)	シール材重量 (kg)	注入器具 (個)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)				
3	裏法被覆部	0.50	2.20	0.10	2.200	0.152	0.258	9
		0.50	3.30	0.10	3.300	0.228	0.387	13
		0.50	3.80	0.10	3.800	0.262	0.446	15
		0.50	3.80	0.10	3.800	0.262	0.446	15
		0.50	4.50	0.10	4.500	0.311	0.528	18
		0.50	4.50	0.10	4.500	0.311	0.528	18
		0.50	4.50	0.10	4.500	0.311	0.528	18
		0.50	4.50	0.10	4.500	0.311	0.528	18
		0.50	4.60	0.10	4.600	0.317	0.540	18
		0.50	3.40	0.10	3.400	0.235	0.399	14
		0.50	0.70	0.10	0.700	0.048	0.082	3
		0.50	5.80	0.10	5.800	0.400	0.680	23
		0.50	5.90	0.10	5.900	0.407	0.692	24
		合 計			51.500	3.148	5.349	182

## 目地充てん工



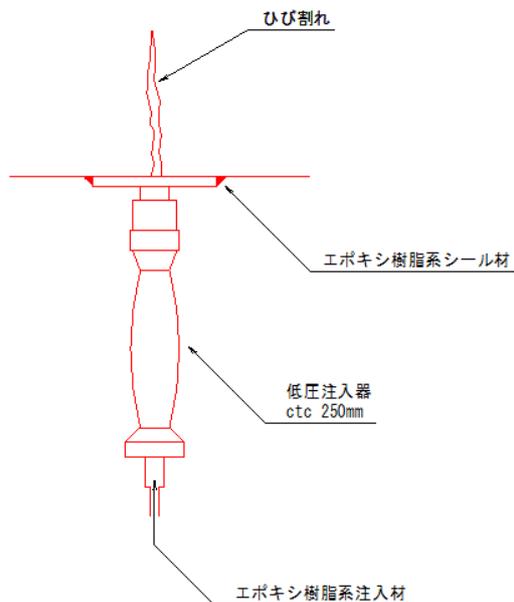
※充てん材 :  $\gamma 1 = 1040 \text{ kg/m}^3$

※プライマー塗布量 :  $\gamma 2 = 0.2 \text{ kg/m}^2$

区間	部位	損傷寸法			目地延長 (m)	充てん材重量 (kg)	プライマー重量 (kg)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)			
3	裏法被覆部	10.00	4.10	0.02	4.100	0.853	0.033
		合計			4.100	0.853	0.033

## <4区間>

### ひび割れ注入工



※低圧注入器間隔 標準250mm

※ひび割れの深さは部材厚の半分程度と仮定し100mmとする。

※注入材 :  $\gamma 1=1200\text{kg/m}^3$

※シール材 :  $w=30\text{mm}$   $t=2\text{mm}$   $\gamma 2=1700\text{kg/m}^3$

### 注入材重量の算出式

$$W1 = W(\text{m}) \times L(\text{m}) \times D(\text{m}) \times \gamma 1 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

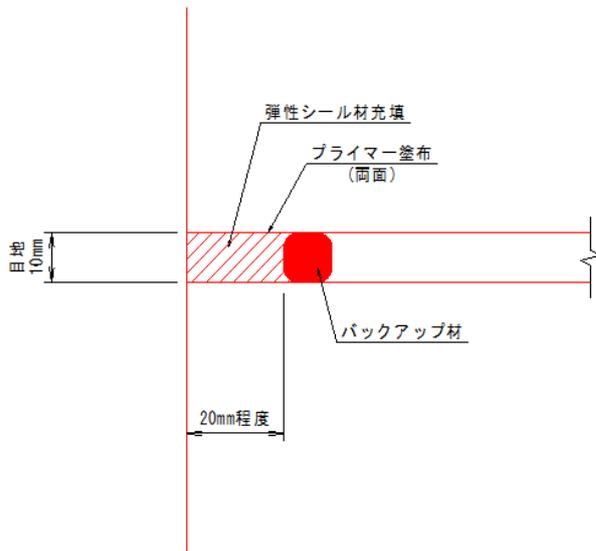
### シール材重量の算出式

$$W2 = w(\text{m}) \times L(\text{m}) \times t(\text{m}) \times \gamma 2 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

- ・ひび割れ注入材の品質規格は、国土交通省規格エポキシ1種に準じる材料とする。
- ・シール材、注入材数量は、補正率15%を加算した数量を示す。

区間	部位	損傷寸法			ひび割れ延長 (m)	注入材重量 (kg)	シール材重量 (kg)	注入器具 (個)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)				
4	裏法被覆部	0.50	4.60	0.10	4.600	0.317	0.540	18
		0.50	4.60	0.10	4.600	0.317	0.540	18
		0.50	4.50	0.10	4.500	0.311	0.528	18
		0.50	2.80	0.10	2.800	0.193	0.328	11
		0.50	2.40	0.10	2.400	0.166	0.282	10
		0.50	2.40	0.10	2.400	0.166	0.282	10
		合計			21.300	1.470	2.498	85

## 目地充てん工



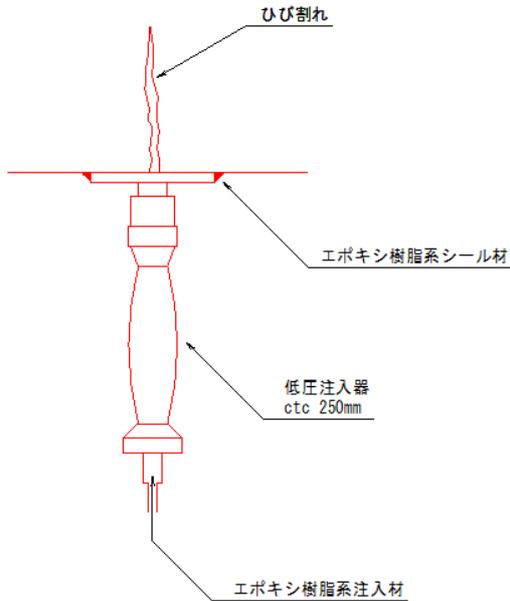
※充てん材 :  $\gamma 1 = 1040 \text{ kg/m}^3$

※プライマー塗布量 :  $\gamma 2 = 0.2 \text{ kg/m}^2$

区間	部位	損傷寸法			目地延長 (m)	充てん材重量 (kg)	プライマー重量 (kg)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)			
3	裏法被覆部	10.00	4.60	0.02	4.600	0.957	0.037
		合計			4.600	0.957	0.037

<5区間>

ひび割れ注入工



※低圧注入器間隔 標準250mm

※ひび割れの深さは部材厚の半分程度と仮定し100mmとする。

※注入材 :  $\gamma 1=1200\text{kg/m}^3$

※シーリング材 :  $w=30\text{mm}$   $t=2\text{mm}$   $\gamma 2=1700\text{kg/m}^3$

注入材重量の算出式

$$W1 = W(\text{m}) \times L(\text{m}) \times D(\text{m}) \times \gamma 1 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

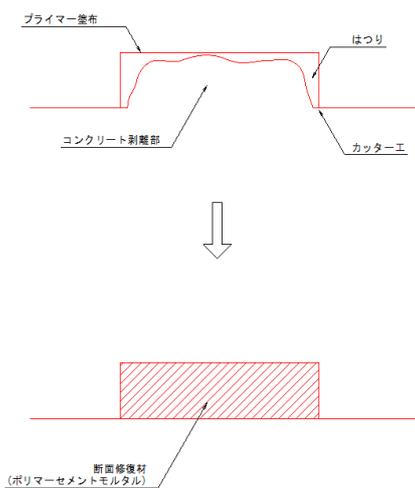
シーリング材重量の算出式

$$W2 = w(\text{m}) \times L(\text{m}) \times t(\text{m}) \times \gamma 2 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

- ・ひび割れ注入材の品質規格は、国土交通省規格エポキシ1種に準じる材料とする。
- ・シーリング材、注入材数量は、補正率15%を加算した数量を示す。

区間	部位	損傷寸法			ひび割れ延長 (m)	注入材重量 (kg)	シーリング材重量 (kg)	注入器具 (個)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)				
5	裏法被覆部	0.50	4.40	0.10	4.400	0.304	0.516	18
		0.50	4.90	0.10	4.900	0.338	0.575	20
		0.50	3.20	0.10	3.200	0.221	0.375	13
		0.50	1.50	0.10	1.500	0.104	0.176	6
		合計				14.000	0.967	1.642

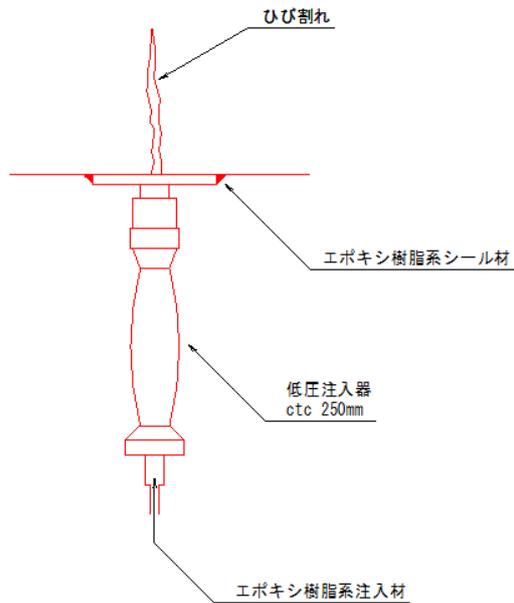
# 断面修復工



径間	部位	損傷寸法			面積 (m <sup>2</sup> )	断面修復材 (m <sup>3</sup> )	はつり (m <sup>2</sup> )	カッター切り (m)	殻処分 (m <sup>3</sup> )
		幅W (m)	長さL (m)	深さD (m)					
5	裏法被覆部	0.20	0.80	0.05	0.160	0.008	0.160	2.00	0.008
		合計			0.160	0.008	0.160	2.00	0.008

## <6区間>

### ひび割れ注入工



※低圧注入器間隔 標準250mm

※ひび割れの深さは部材厚の半分程度と仮定し  
100mmとする。

※注入材 :  $\gamma 1=1200\text{kg/m}^3$

※シーリング材 :  $w=30\text{mm}$   $t=2\text{mm}$   $\gamma 2=1700\text{kg/m}^3$

### 注入材重量の算出式

$$W1 = W(\text{m}) \times L(\text{m}) \times D(\text{m}) \times \gamma 1 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

### シーリング材重量の算出式

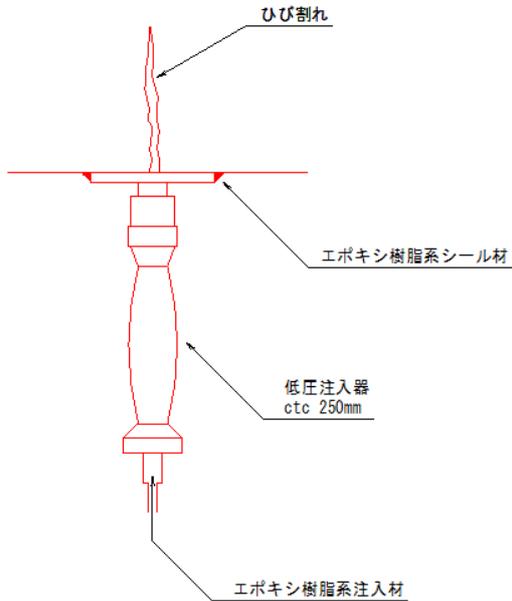
$$W2 = w(\text{m}) \times L(\text{m}) \times t(\text{m}) \times \gamma 2 \times (1.00 + \text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

- ひび割れ注入材の品質規格は、国土交通省規格エポキシ1種に準じる材料とする。
- シーリング材、注入材数量は、補正率15%を加算した数量を示す。

区間	部位	損傷寸法			ひび割れ延長 (m)	注入材重量 (kg)	シーラ材重量 (kg)	注入器具 (個)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)				
6	裏法被覆部	0.50	1.40	0.10	1.400	0.097	0.164	6
		0.50	2.10	0.10	2.100	0.145	0.246	8
		0.50	3.00	0.10	3.000	0.207	0.352	12
		0.50	2.60	0.10	2.600	0.179	0.305	10
		0.50	2.60	0.10	2.600	0.179	0.305	10
		0.50	2.50	0.10	2.500	0.173	0.293	10
		0.50	5.10	0.10	5.100	0.352	0.598	20
		0.50	3.70	0.10	3.700	0.255	0.434	15
		0.50	4.90	0.10	4.900	0.338	0.575	20
		合 計			27.900	1.925	3.273	111

<7区間>

ひび割れ注入工



※低圧注入器間隔 標準250mm

※ひび割れの深さは部材厚の半分程度と仮定し100mmとする。

※注入材 :  $\gamma 1=1200\text{kg/m}^3$

※シール材 :  $w=30\text{mm}$   $t=2\text{mm}$   $\gamma 2=1700\text{kg/m}^3$

注入材重量の算出式

$$W1 = W(\text{m}) \times L(\text{m}) \times D(\text{m}) \times \gamma 1 \times (1.00+\text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

シール材重量の算出式

$$W2 = w(\text{m}) \times L(\text{m}) \times t(\text{m}) \times \gamma 2 \times (1.00+\text{補正率}) \quad \text{※補正率 : } 0.15$$

- ・ひび割れ注入材の品質規格は、国土交通省規格エポキシ1種に準じる材料とする。
- ・シール材、注入材数量は、補正率15%を加算した数量を示す。

区間	部位	損傷寸法			ひび割れ延長 (m)	注入材重量 (kg)	シール材重量 (kg)	注入器具 (個)
		幅W (mm)	長さL (m)	深さD (m)				
7	裏法被覆部	0.50	0.80	0.10	0.800	0.055	0.094	3
		0.50	4.10	0.10	4.100	0.283	0.481	16
		0.50	4.10	0.10	4.100	0.283	0.481	16
		0.50	4.10	0.10	4.100	0.283	0.481	16
		0.50	4.00	0.10	4.000	0.276	0.469	16
		合計			17.100	1.180	2.006	67

## 見積単価一覧表

工事名	R4徳土 徳島小松島港海岸(和田島地区) 小・和田島 堤防工事(2)			
名称	規格	単位	単価	備考
注入器	低圧注入器	個	360.0	低圧注入工法
注入材	土木補修用エポキシ樹脂注入材	kg	3,120.0	低圧注入工法
シール材	比重1,600kg/m <sup>3</sup>	kg	2,160.0	低圧注入工法
充てん材		kg	4,800.0	目地充てん工法,【暫定単価】
修復材	ポリマーセメントモルタル	m <sup>3</sup>	368,000.0	左官工法
処分費	土砂	m <sup>3</sup>	1,400.0	L=21.2km
処分費	コンクリート殻	m <sup>3</sup>	1,800.0	L=13.5km